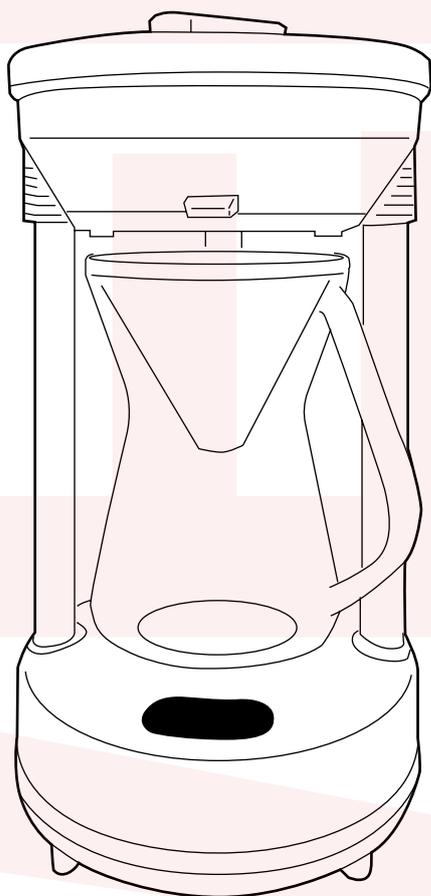


THANKO

型番：HNDDRPHBK

取扱説明書

Ver1.00 y



安全上のご注意	2～5
各部名称・付属品	6
使い方	7～9
お手入れ	10
クエン酸洗浄	11
アフターサービス	12
仕様	13

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



警告



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、保管しない。

感電・やけど・けがの原因。

ガラス容器なしで使わない。

やけどのおそれ。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物をいれない。

火災・感電・やけどの原因。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



熱に弱い敷物の上では使用しない。

火災の原因。

可燃性の物、熱に弱い物の近くで使用しない。

火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電のおそれ。



水ぬれ禁止

電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。(日本国内専用)

火災・感電・故障の原因。

乳幼児にプラグをなめさせない。

感電・怪我の原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使わない。

ショート・感電・発火の原因。

延長コードは使用しない。

発火のおそれ。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。

火災・感電の原因。

定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用する。

発火・感電・故障の原因。

電源コードに足をかけないように注意する。

製品が落下して怪我・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

発火・感電の原因。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。

発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く。

外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

注意



業務用として使用しない。

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

ガラス容器を載せたまま本体を動かさない。

やけど・けがのおそれ。

ドリップ中にガラス容器をはずさない。

やけどのおそれ。

ドリップ中は水をつぎ足さない。

やけどのおそれ。

壁や家具の近くで使わない。

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因。

水タンクに水以外のものを入れない。

故障の原因。

他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない。

蒸気により電気機器の故障・変色・変形の原因。

空だきはしない。

故障の原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。



接触禁止

湯出口、蒸気口、保温板に触ったり、手や顔を近づけない。

やけどのおそれ。



本体・ガラス容器を電子レンジで使用したり、直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない。

発煙・発火・変形の原因。

お手入れの際は有機溶剤(ベンジン、シンナー、石油等)、薬品類(漂白剤、消毒液等)、研磨剤は使用しない。

変形・変色・故障の原因。

水タンクに水を入れたあとは、本体を動かさない。

やけど・水漏れ・故障の原因。

ドリップ直後にフィルターを直接触らない。

やけどのおそれ。

ガラス容器が熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所に置かない。

破損の原因。

ガラス容器を落としたり、固いものにぶつけたりしない。

破損・けがのおそれ。



フタを開閉するときは、指を挟まないように注意する。

けがの原因。

お手入れは冷めてから行う。

やけどのおそれ。

水平で平らで丈夫な場所を使用する。

やけど・けがのおそれ。

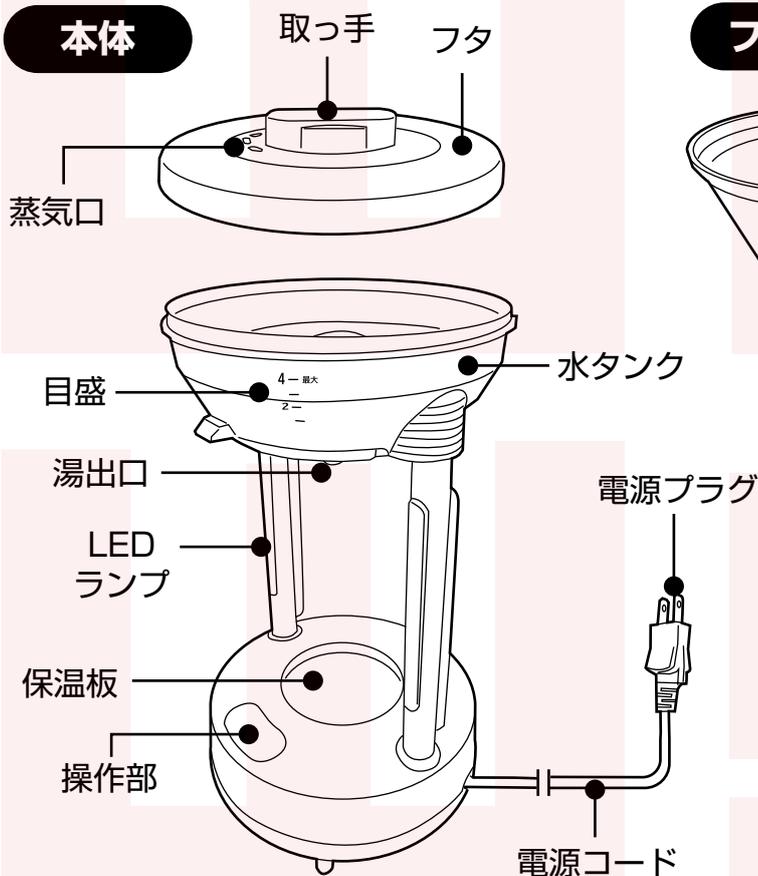
安全上のご注意

必ずお守りください

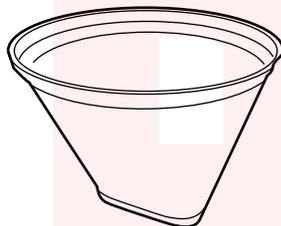
使用上のお願い

- ※記載されている物以外は付属いたしません。
- ※本製品をご利用において生じる事故や荷物破損、けがなど一切の責任は負いかねます。
- ※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。
- ※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。
- ※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
- ※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
- ※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。
- ※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

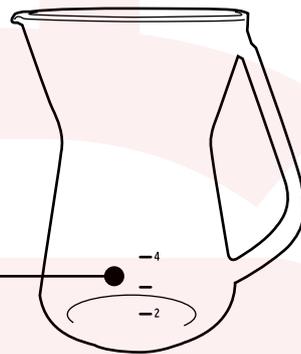
各部名称・付属品



フィルター

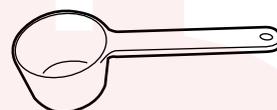


ガラス容器

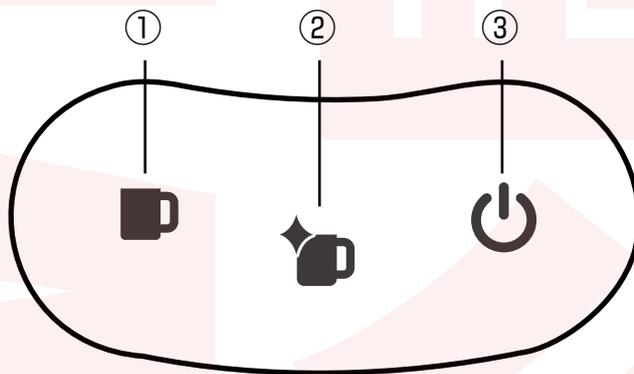


付属品

計量スプーン
(すりきり一杯で使用：約 7g)



操作部



① ノーマルモード	通常のコーヒー抽出を行います
② アロマプラスモード	通常より濃いめで香りが強い抽出を行います
③ 電源ボタン	電源のオンオフ

初めてお使いになるとき
長期間お使いにならな
かったとき

- ① ガラス容器、フィルター、フタを洗う
- ② ガラス容器、フィルター、フタを取り付ける
- ③ 水だけで 1 ~ 2 回抽出して本体内部を洗浄する

使い方

1 コーヒー粉を入れる

ガラス容器にフィルターを取り付け、コーヒー粉を付属の計量スプーンで上面が平らになるように入れます。

●コーヒー粉標準使用量

コーヒーカップ数	コーヒー粉量 (計量スプーン)
1 カップ	1 杯 (約 7g)
2 カップ	2 杯 (約 14g)
3 カップ	3 杯 (約 21g)
4 カップ	4 杯 (約 28g)



●ペーパーフィルターのご使用について

ペーパーフィルターの使用は推奨しません。本製品は、ハンドドリップを再現するため、ペーパーフィルターを使用しない状態で抽出温度や時間を細かく設定しています。ペーパーフィルターを使用すると、設定条件が変わるため、本来の香りや味わいが損なわれる場合があります。

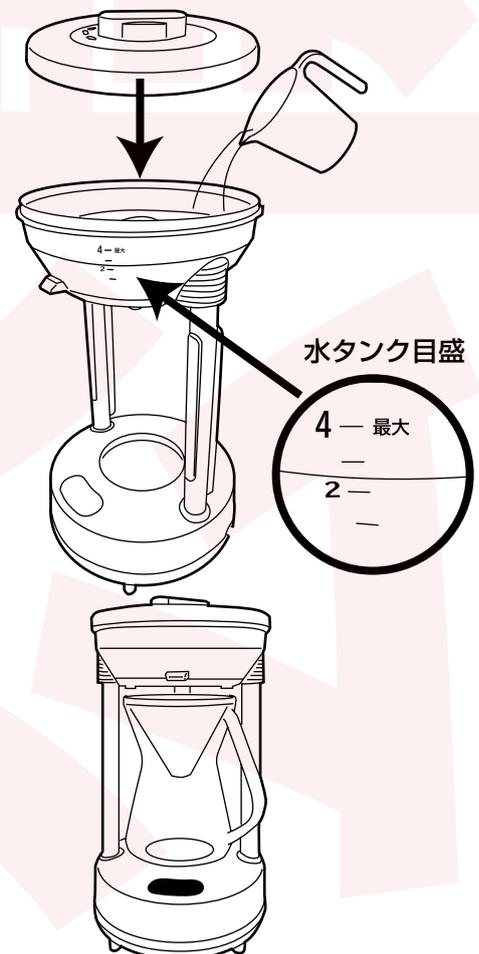
2 水タンクに水を入れてフタをする

作るコーヒーカップ数に合わせて、水タンク目盛まで水を入れ、フタをします。

1 カップ、1 目盛りの水が必要となります。

⚠ 注意

- 水タンク目盛（最大）を超える水を入れないでください。ガラス容器からコーヒーがあふれるおそれがあります。
- 水タンクに湯を入れないでください。故障の原因になります。



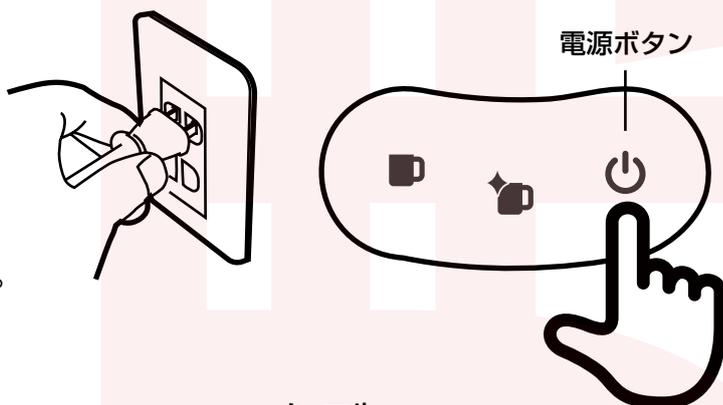
3 ガラス容器をセットする

ガラス容器の底を、本体の保温板にセットしてください。

使い方 つづき

4 電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込みます。
操作部の電源ボタンを押すと、電源が入り操作部のボタンが点滅します。



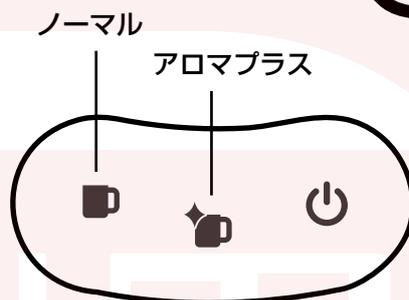
5 抽出モードを選ぶ

お好みの抽出モードボタンを押すと抽出を開始します。

1杯あたりの抽出時間：約8～9分

※できあがり時間は水量、質量、粉の量により変わります。

本製品は、水温が設定値になるまで継続的に水をくみ上げて加熱します。



- 抽出スタート後はモード変更はできません。
- 電源ボタンを押すと、途中で止めることはできますが、再開はできません。

6 スイッチを切り、コーヒーを注ぐ

抽出が終了すると、音が3回鳴り保温モードになります。電源ボタンを押して、電源を切ります。フィルターを外し、コーヒーを注いでください。

⚠ 注意

- フィルターから湯がでなくなってから、ガラス容器を取り出してください。
- フィルターが高温となっている場合があります。注意して外してください。



7 電源を切り、電源プラグを抜く

電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使い方

つづき

●保温機能について

抽出後は保温モードになります。約 70℃で保温します。30分後に自動的に電源が切れます。

●連続使用について

電源を切ったあと、本体を5分以上冷ましてから使用してください。連続2回以上は行わないでください。

●アイスコーヒーを作る場合

グラスに氷を約8分目まで入れます。抽出したコーヒーをグラスに注ぎ、かき混ぜて冷やします。

※アイスコーヒーをご利用の場合は氷で薄まるため、アロマプラスモードをお勧めします。

※ガラス容器に氷を入れてかき混ぜないでください。ガラス容器破損の原因となります。

●LEDランプについて

本体のLEDランプは状況によって色が変わります。

- ・湯沸かし中…青
- ・抽出中…水色
- ・できあがり後の保温中…紫

⚠ 注意

- 本体が熱いうちに水タンクに給水したり、動かしたりしないでください。やけどのおそれがあります。

●ミネラルウォーター使用時の注意

- 硬度 200mg/l 以上のものは使用しないでください。
- 硬度 100mg/l 以下のものをおすすめします。
- 使用中にドリップ時間が長くなったときは、クエン酸洗浄を行ってください。

お手入れ

⚠ 注意

- お手入れは電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しないでください。
- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、金属たわし、硬いスポンジたわしは使わないでください。
- 本体に水やお湯を直接かけないでください。水漏れや内部に水が入るなどして、漏電による火災・感電の原因になります。またこれらによって修理が必要となった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。

水洗いできないもの

- 本体

水洗いできるもの

- フタ
- ガラス容器
- フィルター
- 計量スプーン

本体・保温板

お手入れ頻度：使用ごと

柔らかい布で全体を乾拭きしてください。

汚れがひどい場合は、ぬるま湯もしくは食器洗い用洗剤を含ませた布で拭き、さらに乾いた布で水分を拭き取ってください。

フィルター

お手入れ頻度：使用ごと

水で洗い流し、しっかり乾燥させてください。

目詰まりしている場合は、ブラシなどで詰まりを解消してください。

フタ・ガラス容器・計量スプーン

お手入れ頻度：使用ごと

薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗ってください。

洗い流したあと、しっかりと乾燥させてください。

⚠ 注意

- ガラス容器は傷がつくと破損しやすくなります。また落としたり、固いものをぶつけないように注意してください。ガラスが割れてけがのおそれがあります。

クエン酸洗淨

お手入れ頻度：3ヶ月に1度 お湯の出が悪くなった時

水の中に含まれているミネラル分が内部に付着します。ミネラル分が付着すると湯の出具合が悪くなり、コーヒー抽出量が少なくなる場合があります。

お湯の出具合が悪くなった場合クエン酸洗淨を行ってください。

●クエン酸洗淨

- ①ガラス容器にクエン酸小さじ 1.5 杯（約 6g）を入れます。
- ②ガラス容器の目盛 4 までぬるま湯を入れ、クエン酸が解けるまでかき混ぜます。
- ③クエン酸の溶けた水を、水タンクに入れ、フタをします。
- ④フィルターを取り付けたガラス容器を本体にセットします。
- ⑤電源を入れ、ノーマルモードを開始します。
- ⑥水が循環し洗淨作業が終わったら、電源を切って湯を捨てます。
- ⑦水だけを水タンクに入れ、同じ動作を 1～2 回繰り返し、クエン酸のニオイをとります。

アフターサービス

【お問い合わせ・修理をご希望をされる場合】

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりご連絡ください。
右記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。
必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 チバケン ナラシノシ アカネハマ 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

(自動返信にて URL をご案内します)

仕様

サイズ	幅 185 ×奥行 185 ×高さ 350(mm)
重量	約 2.2kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	600W
最大使用水量	580ml
方式	ドリップ式
電源コード長	約 1.1m
セット内容	本体、フタ、フィルター、ガラス容器、計量スプーン、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より 12 ヶ月

メモ

あ い

う え

お か

メモ

The page is a writing template. At the top left, the word 'メモ' (memo) is written in a bold, black, sans-serif font. Below the header, the page is filled with a grid of horizontal lines for writing. The grid consists of four rows of lines. Each row is defined by a solid top line, a dashed midline, and a solid bottom line. The background of the page is white, and there are large, faint pink watermarks of the Japanese character '魚' (fish) arranged in a grid pattern. The watermarks are positioned behind the writing lines.

お

興

山

興

山

山

THANKO サンコー株式会社

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19 秋葉原ビルディング 8階

※不具合品のご送付先は別の住所となります。